

「審査申込書」の書き方(級位・五段以下)

石川 太郎 (石川太郎) 男 昭和 99 年 99 月 99 日生 審査当日: 満 99 才

住所: 石川 都道府県 ○○市○○町○○番地

受審する審査種別: 式段の部 初段 平成 99 年 99 月 99 日 認許 於: (第998回定期審査)

学校名: ○○高等学校 (9年)

講習会受講歴: ○○講習会 ※全国規模の大会のみ

昇段歴: 99 年 99 月 初段 99 年 99 月 式段 平成 99 年 99 月 参段

緊急連絡先: 石川 弓子 (石川弓子) 999 (9999) 9999

審査種別	式段の部
審査名称	第999回定期審査
審査施行日	平成 99 年 99 月 99 日
会場名	石川県立武道館弓道場
受審者連絡欄 (立射など)	※朱書きのこと
氏名	石川 太郎
会員ID	9 9 9 9 9 9 9

立番 { } 2013. 1. 18

※申込日: 書いた日を記入

※氏名: 押印必須(高校生以下は下段の保護者承認欄にも押印要)

※生年月日: 満年齢は審査当日における年齢を記入

※自宅電話/携帯電話: 携帯電話の場合は本人の番号を記入(いずれかを○で囲む)

※現在取得している段・級の合格日や会場を正確に記入

※受審する審査種別: 「無指定」または、段級位を記入し段または級の字に○も付ける
級位を受審する場合は、上の無指定に○を付す

※区分: 学生の場合は審査当日における学年・学校名を記入する(特に4月の審査は新学年で記入のこと)

※講習会受講歴: (3年以内) 伝達講習会や県内の協会・県連等から講師を派遣した講習会を記入

※入賞歴: (3年以内) 全国規模の大会が対象(なければ記載不要)

※地連・支部・団体・学校等の役員歴(3年以内)

…記入可能な例
 ○○高校生徒会長(生徒会役員まで)
 ○○高校弓道部部长(副部长まで)
 ○○協会(会長・副会长・理事长など常任理事)
 県連評議員
 県連役員(○○部は部長職まで。部員は対象外)

※公認スポーツ指導員等の資格があれば記載

※保護者承認: 高校生以下は保護者の「氏名」「押印」「連絡先」が必須

※支部長(協会長)承認、学校責任者承認: 責任者は記入項目を最終確認し、肩書きと氏名を記載し(ゴム印または自筆)押印する。

※審査を受ける会場名を正確に記載

※立射の場合は朱書きで「立射」と記載

その際医療機関等の診断書または身障者手帳の写しなどの貼付が必要です。
(地方審査は所属団体長がまた連合・中央審査は県連会長が保管する義務)

※会員ID: 7桁の番号を記入する(無指定など県連で初の審査の場合、事前申告して番号をもらうこと)
このID番号が無い者は受審できない。